



# PoC Receiver

クイックガイド

***DP-AP5104R***

***DP-AP5108R***

# 安全上の注意事項

製品を正しく使うことでユーザーの安全を確保し、財産上の損害などを事前に防止するために必ずお守りください。



指示事項を守らない場合、死亡や重症を負う恐れがあります。

## 設置について

CAMERA INIには、DC 42Vカメラ以外は接続しないでください。

- 異常発熱や火災、製品 故障の原因となります。

設置する前に必ず本機の電源をOFFにしてください。本機が使用するコンセントにタコ足配線はご遠慮ください。

- 異常発熱や火災、感電の原因となります。

温度が高すぎる場所や低いところ、湿度の高いところには設置しないでください。

- 火災の原因となります。

直射光線の当たらない涼しい場所に設置し、適正な温度を維持してください。ロウソクや暖房器具など、熱を発生する機器の近くには設置しないでください。

- 火災が発生する恐れがあります。

本機の内部に高電圧部分があるため、任意で蓋を開けたり分解・修理・改造したりしないでください。

- 異常動作により火災や感電、けがの原因となります。

本機の後面には接続のための端子が突出しているため壁に近すぎる場所に設置すると、ケーブルが無理に曲がったり押さえつけられたりして破損する恐れがあります。壁から15cm以上の間隔を開けて設置してください。

- 火災、感電、けがの原因となります。

湿気、ホコリ、煤などの多いところには設置しないでください。

- 感電、火災の原因となります。

設置する場所は、ホコリが溜まらないよう常に清潔を保ってください。製品を掃除するときには、必ず乾いた雑巾で拭き取ってください。水やシンナー、有機溶剤は使用しないでください。

- 製品の表面を傷つけ、故障や感電の恐れがあります。

## 電源について

本機が動作するための電源電圧は、電圧の変動範囲が規程電圧の10%以内である必要があります。電源コンセントは必ず接地してください。電源コードを接続するコンセントには、ヘアドライヤーやアイロン、冷蔵庫などの電熱器具と一緒に使用しないでください。

- 異常発熱や火災、感電の原因となります。

電源コードを無理に曲げたり、重い物を乗せたりして破損しないようにしてください。

- 火災の原因となります。

電源コード部分を無理に引き抜いたり、濡れた手で電源プラグに触らないでください。コンセントがゆるい場合は電源プラグを差し込まないでください。

- 火災、感電の恐れがあります。

付属の電源コード以外は使用しないでください。

- 火災・感電の原因となります。

付属している電源コードは、他の製品に使用しないでください。

- 火災・感電の原因となります。

## 使用について

水やコーヒー、飲料水など液体が入っているボトルなどは製本の上に置かないください。

- 液滴がこぼれて製品の内部に流れ込むと、故障や火災の原因となります。

湿気のある床や接地されていない電源延長ケーブル、被覆の剥がれた電源コード、安全接地の欠如など、危険な状況を作らないように注意してください。問題が発生した場合は、販売店や施工業者にお問い合わせください。

- 火災、感電の恐れがあります。

異常な音がしたり臭いがしたりする場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店やサービスセンターまでお問い合わせください。

火災、感電の恐れがあります。



## 注意

指示事項を守らない場合は、軽傷を負ったり製品が損傷したりする可能性があります。

## 設置について

強い磁性や電波のある場所、衝撃のある場所、ラジオやテレビなどの無線機器に近い場所には設置しないでください。

- 磁石類や電波、振動のないところに設置してください。

密閉されていない風通しの良い場所に設置し、システム運営室の空気は適切に循環させてください。

- 周辺環境要素による故障の原因となります。後面は15cm以上、側面は5cm以上の間隔を置いて設置してください。

水平で安定した場所に設置し、垂直に立てたり斜めに置いて使用しないでください。

- 機器が倒れたり落ちたりする場合、故障したり人にけがをさせたりする恐れがあります。

ユーザーが電源プラグを簡単に取り外せる場所に設置してください。

- 製品に深刻な異常や火災が発生した場合、電源プラグを抜いて危険要素を簡単に取り除けるようにしてください。

強い衝撃や振動のない場所に設置してください。

- 故障の原因となります。

## 使用について

製品の上に重い物を置かないでください。

- 故障の原因となります。

製品の駆動中には電源プラグを抜いたり、製品を動かしたりしないでください。

- 故障の原因となります。

製品の動作状態を随時確認し、異常が見つかったときはすぐに販売店やサービスセンターにお問い合わせください。

## 製品概要

DP-AP5104R / DP-AP5108R は、同軸線を使用した電源供給デバイス(POC : Power Over Coax)で、PoC専用カメラと使用する場合、同軸線だけで電源供給やシグナルを入力することができます。

## 製品の特徴

- 同軸線を用いてPoCカメラに電源供給可能
- POCカメラの自動検知機能
- 5M 20ips / 4M 30ipsの高画質伝送

## 部品の確認

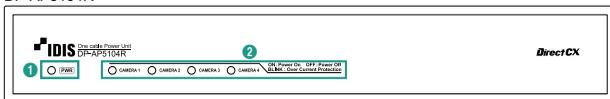
下記の部品がすべて含まれているか確認してください。

- 製品 本体
- AC 電源コード
- クイックガイド
- 2つのラックマウントブラケット
- 6つのラックマウント 組立ネジ
- 4つのゴム足

# 各部分の名称および機能

## 前面

DP-AP5104R

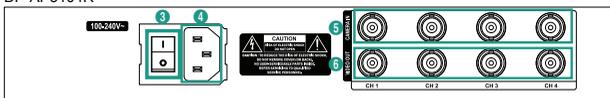


DP-AP5108R

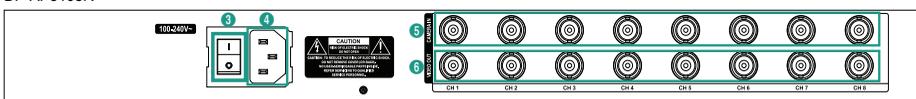


## 後面

DP-AP5104R



DP-AP5108R



1	<b>Power LED</b>	電源が入力されるとLEDが点灯します。
2	<b>Camera LED</b>	PoCカメラが接続されると、電源が供給されLEDが点灯します。 *電流過負荷状況では、電源を遮断してから5秒間、LEDが点滅します。
3	<b>Power Switch</b>	電源 On/Off スイッチ。
4	<b>AC Input</b>	AC 電源コードを接続します。
5	<b>Camera In</b>	PoCカメラと接続します。
6	<b>Video Out</b>	DVRと接続します。

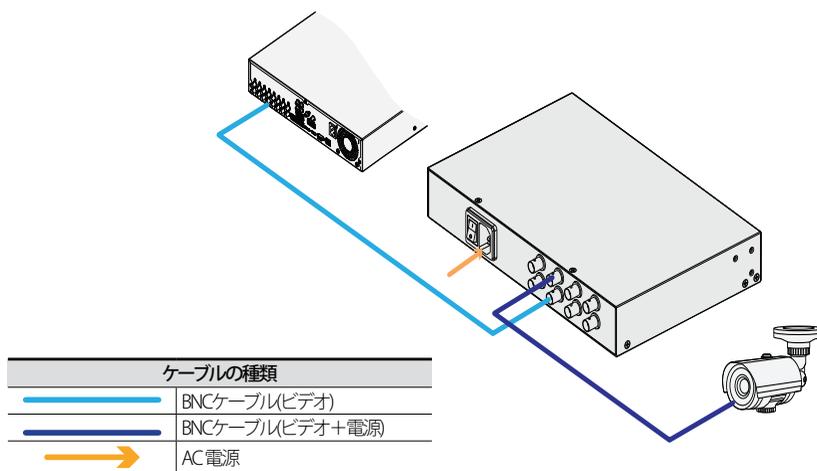
# 設置

- 1 PoCカメラと本機のCamera Inポートを同軸ケーブルを用いて接続してください。
- 2 本機のVideo OutポートとDVR Video Inポートを同軸ケーブルを用いて接続してください。
- 3 インストールが完了したら、本機に電源コードを接続してPower SwitchをOnにしてください。
- 4 正しく接続されている場合、本機のCAMERA LEDが点灯し、PoCカメラに電源が供給されます。



- CAMERA INには、DC 42Vカメラ以外は接続しないでください。  
-カメラまたは本機の破損及び火災の恐れがあります。
- PoCカメラとDVRが正しいポートに接続されているかを確認した後、本機の電源を入れてください。

## PoC 製品構成図



# 製品の仕様

製品名		DP-AP5104R	DP-AP5108R
入出力ポート	Camera In	4 BNC	8 BNC
	Video Out		
対応解像度		[TVI : 5MP20, 5MP12.5, 4MP30, 1080P30] [AHD : 5MP20, 5MP12.5, 4MP30, 1080P30]	
出力	電圧	DC 42V	
	定格電力	Max. 1.0A, Max. 38W (Max. 9.5W/1ポート)	Max. 2.0A, Max. 76W (Max. 9.5W/1ポート)
伝送距離 (TVI)	5MP20/12.5, 4MP30	[3C-2V : 200m], [5C-2V : 400m]	
	1080P30	[3C-2V : 300m], [5C-2V : 500m]	
伝送距離 (AHD)	5MP20/12.5, 4MP30	[3C-2V : 300m], [5C-2V : 500m]	
	1080P30		
本体の寸法		280mm x 192.2mm x 44mm	430mm x 192.2mm x 44mm
本体の重量		1.4kg	2.2kg
作動温度		0°C - 40°C	
作動湿度		0% - 90%	
電源入力		100-240 V~, 50/60Hz, 1.0-0.5A	100-240 V~, 50/60Hz, 2.0-1.0A
消費電力		Max. 50W	Max. 100W







